2009 年度アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名[　熊谷市立小島中学校　]　担当教諭[　内田明美　]			
児童生徒の学年・クラス・参加人数:[　2年　1組　9名][　3年　1組　7名][　年　組　名]			
実施期間:　2009年　9月　～　2010年　5月			
交流:無　・　有　国名[インドネシア　] 学校名[　Y.P.J. Kualakenkana　] 学年[　　] 担当教諭[　Murjadi　]			
実施教科・時数 アートマイルに関連した時間すべて(総合は外国語活動、環境など中身がわかるよう)。必要に応じて行を追加してください。	教科	単元名	時数
	総合		18時間

■作品について教えてください。

題(テーマ)	平和
絵に込めたメッセージ	平和とは、家族と一緒にご飯が食べられたり、学校に来て友達と話が出来たりと日常生活が送れる中にある。この地球が存在するからこそ私たちは平和に暮らせる。だから、私たちの地球を大切にしよう。壁画の中央に地球から出てきた平和の芽を見て微笑む日本とインドネシアの男女の生徒を描き、左右にそれぞれの国、地域の風景を描きました。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9 月	自己紹介文の作成 テレビ会議	・既習の英語を使って意欲的に自己紹介文を書くことができた。 ・テレビ会議を通じて互いに自己紹介をすることを大変楽しんでいた。	総合
情報収集	10 月	学校紹介、地域紹介のための情報収集	・学校紹介、地域紹介のパワーポイントを作成した。意欲的に取り組んでいた。	総合
テーマ検討	11 月	話し合いによるテーマと構図の決定	・パートナー校との連絡が取れず、この時期取り組みに対する意欲が下がっていた。テーマや構図を決める話し合いも盛り上がらなかった。	総合
制作	12 月	壁画の制作	・下絵を描き、色を塗る活動に意欲的に取り組み楽しむことができた。	総合
鑑賞	5 月	壁画の鑑賞	・壁画が完成して帰ってきたことに感動していた。	総合

■学習目標と成果はどうでしょうか？（「重視」には指導にあたって重視したものを1位～5位まで記入を、「先生の手応え」はすべてについて以下の1～5で評価してください。）

（5：とても身についた　4：身についた　3：どちらともいえない　2：あまり身につかなかった　1：まったく関連がなかった）

つけたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
コミュニケーション・スキル		5・4・3・2・1	
情報活用能力（収集・発信）		5・4・3・2・1	
人間関係をつくる（交流相手・学級内）	3	5・④・3・2・1	2回のテレビ会議を通じて、相手校の生徒と積極的、友好的に関わろうとする態度が見られた。
協同作業をする力（役割・段取り）	4	5・④・3・2・1	壁画の制作時に、役割分担をしてスムーズに作業を進めることができた。
異文化の理解	1	5・4・3・②・1	相手校と電子掲示板を通じての交流ができなかった。相手国のことを調べる時間を取らなかった。
自文化の理解・自分を見つめる	2	5・④・3・2・1	学校紹介、地域紹介を通じて自分や自文化を見つめることができた。
表現力		5・4・3・2・1	
学習を追究する意欲	5	5・4・③・2・1	学習を追及する意欲には個人差があった。
作品を鑑賞する力		5・4・3・2・1	

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成果	課題
・テレビ会議ができたことによって、相手校を身近に感じることができ、取り組みへの意欲が高まった。 ・自分や地域のことを見つめ、相手に知らせようとするよい機会になった。	・テーマや構図について相手校と話し合って決めることができなかったのが残念でした。

■アートマイルに対する校内・保護者や地域の方の反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報の機会	校内・保護者や地域の方からの反響
・学年だよりを通じて、アートマイルの取り組みや活動について保護者に紹介した。 ・タウン情報誌で、学校の取り組みを紹介した。 ・卒業式の送辞でこの取り組みについて言及した。 ・壁画が帰ってきてから、新聞の取材を申し込み、新聞に載った。新聞をコピーして全校の保護者に配布した。	・新聞に載ったことで、見せてくださいと言って、来校する人がいた。

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。

小島中学校は、今年度を最後に休校になります。この締めくくりの時期に壁画の共同制作に取り組んで作品を残せたこと、その作品がピラミッド展に展示されることは、本当によい記念になったとみな喜んでいます。良い企画に参加させていただきありがとうございました。